

鴨川市教育委員会 11月定例会会議録

1 日 時 平成22年11月17日(水) 開会 午後3時00分
閉会 午後4時40分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 佐久間秀子 (3) 佐々木久之
(4) 根本新太郎 (5) 長谷川孝夫

4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 熊切 隆夫
(4) 黒野 雅典 (5) 山田 一郎

5 委員報告

- ・根本委員から、館山小学校の公開研究会に参加した感想として、同校は児童数が多く子どもに活気があり、国語の授業では国語辞典を日常的に利用している様子が伺え、よい習慣が子どもたちに身につけているとの報告がなされた。また、安房地区教育委員会連絡協議会研修会視察で訪問した国立新美術館には平日でも多くの方が入館されていたことから、鴨川市でも魅力ある本物の美術品を展示できる施設があるとよいと考えたこと、小湊小学校の教育事務所指導室計画訪問では電子黒板を工夫して使用していたこと、壁の汚れが気になったことについて、報告がなされた。
- ・佐々木委員から、西条小学校の教育事務所長訪問での経営説明で給食の時間を10分延ばしたことで完食が増えたとの話がありよいアイデアと思ったこと、館山小学校の公開研究会では3年生がよい姿勢で学習に臨み、授業に集中していたこと、6年の学習ではデジタルカメラで学習したものを撮影し、それを拡大し掲示するなどの工夫が見られたこと、鴨川小学校の教育事務所長訪問では電子黒板を上手に使いこなしていたこと、長狭学園の公開研究会では7～9年生の学習態度がよかったこと、4年生と9年生との合同学習では9年生が4年生に教えることで理解が深まることなどのよさがあるばかりではなく、人間関係づくりにも効果的であると考えたことについて、報告がなされた。

さらに、同公開研究会の講演で講師の天笠茂千葉大学教授からノート指導が大切であるとのお話があったが、鴨川市としてノート指導を充実させることが大切であると思ったこと、テレビ報道でいじめに関して学校は隠蔽する体質があるとの指摘があったが、いじめに対しては真摯に対応することが大切であり、それを各学校に伝える必要があると考えたことについて、報告がなされた。

- ・佐久間委員から、西条小学校の教育事務所長訪問に関して、児童が落ち着いて学習していたこと、教師が一人一人の反応をよくおさえて指導にあたっていたこと、小湊小学校の教育事務所指導室計画訪問では管理職がそれぞれの立場でよい学校づくりに努めていたこと、音楽の授業で児童に適切な助言がなされていたこと、幼稚園児が保育園児の面倒をよく見ていたこと、長狭学園では公開研究会の準備のため教員だけでなく用務員さんなど臨時職員も熱心に取り組んでいたこと、公開研究会では教師も子どもたちも自信を持って授業に臨んでいたことなどについて、報告がなされた。
- ・村上委員から、天津小学校の教育事務所長訪問に関して、教師の適切な指導のもとで、子どもたちは落ち着いて学習していたこと、館山小学校の公開研究会では1学年3クラスと人数が多く活気のある授業が展開されていたこと、安房社会教育振興大会に参加し地区の方々が生きがいを持って過ごせるように、さらに公民館活動を充実させる必要があると考えたこと、いじめによる自殺はどこで起きても不思議ではないとの認識のもとで、日常のきめ細かな生徒への指導が大切であることなどについて、報告がなされた。

6 教育長報告

- ・長谷川教育長から、10月、11月は教育事務所の所長訪問や指導室計画訪問が多かったが、各学校や園で真剣な取組が展開されていたこと、教育事務所から指導を受けたことを真摯に受け止め、さらに教育活動の充実にも努めてもらいたいこと、いじめ問題の解決のため、校長が先頭に立ち多くの人々の目で子どもたちを見て実態を把握していくこと、教師は温かみのある人間味のある指導者となるよう日常の耕しに努めなければならないことについて、報告がなされた。
- ・さらに、身延町との交流事業で同町を訪問した際、両教育長で児童生徒の交流について協議をしたこと、スポーツ振興審議会では上半期の事業報告がなされた後、来年度からスタートする新5ヵ年計画におけるスポーツ施設の整備について協議がなされたこと、千葉県教育功労者の表彰式が11月1日に行われ、個人の部で川名実長狭学園校長、石井昭博東条小学校長、団体の部で鴨川市立図書館がそれぞれ受賞したことなどについて、報告がなされた。
- ・黒野生涯学習課長から、10月31日から4日間にわたり市民会館と市民ギャラリーで市文化祭が開催され、昨年度を大幅に上回る作品の出展、参観者があったこと、田中基之氏から本市に絵を寄贈したいとの話があり、木更津市で開催されていた氏の個展を参観に行ったことについて、報告がなされた。

【報告に対する質疑】

- ・質疑なく、全員の了解が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市青少年研修センターの指定管理者の指定について」

- ・黒野生涯学習課長から、鴨川市青少年研修センター指定管理者選定委員会で指定管理者に選定された特定非営利活動法人大山千枚田保存会を、平成23年4月から3ヵ年指定するため、平成22年第4回市議会定例会に関連議案を提出することについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・議案第1号については、質疑なく全会一致で可決された。

(2) 議案第2号 「鴨川市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について」

- ・滝口学校教育課長から、大山幼稚園の廃止及び吉尾幼稚園の名称を長狭幼稚園と変更するため、平成22年第4回市議会定例会に関連議案を提出することについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・村上委員から、旧主基幼稚園の廃止に関する質問があり、滝口学校教育課長より同園は昨年度に廃止の手続きを完了しているとの説明がなされた。
- ・長谷川教育長から、吉尾保育園・幼稚園の新施設の改修工事の進捗状況に関する質問があり、滝口学校教育課長より、現在主に各部屋の間仕切りの壁を設置する工事、園庭に園児が出るためのスロープ工事を進めており、来年1月25日には工事が完了し、市への引渡しが行われる予定であるとの説明がなされた。
- ・長谷川教育長から、市への引渡し後の引越しに関する質問があり、滝口学校教育課長より幼稚園・保育園職員及び学校教育課、福祉課職員で引越しの作業を行う予定であるとの説明がなされた。
- ・村上委員から、園名に対する保護者の反応に関する質問があり、福田教育次長より園名及び愛称については長狭地区区長会にご意見を求めた後、幼稚園保護者にもご相談させていただいたが、園名は「長狭幼稚園」「長狭保育園」、愛称は「長狭こども園」とすることに賛成していただけたとの説明がなされた。
- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

(3) 第3号議案 「平成23年度鴨川市立幼稚園園児募集について」

- ・滝口学校教育課長から、平成23年度の鴨川市立幼稚園園児の募集について、平成23年1月11日から1月13日まで行うことについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・佐々木委員から、休園中の太海幼稚園の園児募集に関する質問があり、滝口学校教育課長より、太海幼稚園も募集するとし、募集の受付は江見幼稚園で行うことにするとの説明がなされた。
- ・長谷川教育長から入園希望者が少数の場合の対応を検討する必要があるとの意見が出され、次回の教育委員会会議で協議することとなった。
- ・議案第3号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

8 その他

- (1) 滝口学校教育課長から、江見・鴨川統合中学校に関する建設工事は順調に進んであり、予定通り来年1月25日に市に引渡しが行われる予定であること、物品購入の入札は9種類に分けて実施すること、来年度統合中学校に入学する現6年生の建設現場見学会を12月初旬に開催する予定であることなどについて、資料をもとに説明がなされた。
 - ・佐久間委員から、統合中学校で使用する生徒用机や椅子に関する質問があり、滝口学校教育課長より机や椅子の購入数が生徒数より多いのは特別教室で使用する物も購入するためであり、現在使用している物でよい物は引き続き使用すると説明がなされた。
- (2) 各課長から、資料をもとに12月の行事予定についての説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、12月の定例教育委員会会議について説明がなされ、12月21日(火)に開催することになった。
 - (3) 黒野生涯学習課長から、長狭学園PTAが熱心なPTA活動が評価され、優良PTAとして文部科学大臣表彰を受賞することになったとの報告がなされた。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成22年12月21日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 福田典白